

黒工同窓会報



ご挨拶

第十四代同窓会長 後藤 則夫

全国、津津浦浦の黒工同窓会の皆様、ご機嫌よろしいでしょうか、またご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年の同窓会の活動は新型コロナウイルスの影響で、各地での活動も制約され、昨年同様に活発な交流ができず寂しく残念でございますが、母校への応援の思いは、いささかも衰えていないか、との温かいメッセージが届けられています。

また、この春の卒業生（二二六名）の修了生各賞受賞者や部活、進学等は素晴らしいと評価されています。この勢いを続けて先輩たちの期待に添えて頂きたいと思っています。

同窓生（卒業生）は令和二年三月三十一日現在、二二四三一名です。

最後に、同窓会の皆様には多大なご協力を戴き、本同窓会の活動ができていくわけですが、今後とも更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

第66号 2021・9・14 発行（令和3年）

岩手県立黒沢尻工業高等学校同窓会

〒024-8518 北上市村崎野2-4地割1-9番地
TEL 0197 (66) 4930 (同窓会) FAX 兼用
TEL 0197 (66) 4115 (学校)
TEL 0197 (66) 4117 (学校・FAX)



ご挨拶

校長 千葉 治

黒工同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解を賜るとともに、物心両面にわたり多大なるご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本年度は全日制一七五名、専攻科八名の新入生を迎え、全校五七三名教職員九十名の体制でスタートすることができました。今年度も、諸先輩に倣い欠席、遅刻、早退が少なく、常に明るく爽やかな挨拶が聞こえてくる学校でありたいと強く願っております。

さて、本来であれば、同窓会定期総会や地域支部、企業支部総会に参加させていただき、同窓生の皆様と親しくお話させていただくとともに、皆様の母校への想いを心に刻みたいと願っております。しかし、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せず、やむなく二年連続して開催見合わせと聞き、大変残念に思っております。

学校においても、昨年度は多くの学校行事を中止といたしました。同窓生の方より「黒工の良き伝統を継承してほしい」との声に背中を押され、マスク着用や大声を出さないなどの感染防止対策を施して、対面式、各科歓迎会、応援歌練習などを実施いたしました。生徒が楽しみにしているスポーツ大会

も予定通り実施し、生徒たちの澁刺としたブレインに学校に活気と爽やかな風をもたらしてくれました。また、岩手県高等学校総合体育大会や全国高等学校野球選手権岩手大会が二年ぶりに開催されました。

感染症防止のため十分な練習が出来ない環境の中で、各部ともに持つ力を十分に発揮したものと思っております。何より、厳しい練習に耐え、仲間と共に汗を流しつつ目標としてきた大会が開催されたことに意義があったとも思います。

陸上競技、ボクシング、ソフトテニス、ボート、水球でインターハイへの切符を手にし、同窓会より激励金をいただいております。この同窓会報がお手元に届くころには、既に結果が判明しているものとは思いますが、生徒たちは皆様の期待を背負って奮闘するものと思えます。さらに、文化部のコンテストやラグビー、バスケットボール、バレーボールなど秋以降に開催される大会での全国大会出場も期待されるところです。応援の程よろしくお願い申し上げます。

最後となりましたが、全国各地でご活躍の同窓生の皆様、黒工魂を発揮され、益々ご活躍とご健勝を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

令和3年度

第80回黒工同窓会定期総会

同窓会活動の活性化・年会費納入者の拡大・母校の支援強化

第80回令和3年度黒工同窓会定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議となり、全ての議案については議案どおり承認されましたので、ご報告申し上げます。

第1号議案 令和2年度経過報告承認に関する件

令和二年度当初は「同窓会活動の活性化を図り、母校の支援を強化する」を重点目標としたが、新型コロナウイルスの全国的な流行により、同窓会活動の簡略化や見合わせ等、感染症対策のもと可能な運営を行った。

1 支部活動推進

「支部活動の充実化を推進し、会員の親睦と母校の支援強化を図る」を目指して

(1) 既存支部の支援

ア 支部総会

例年、各支部で開催され、学校長・副校長とともに同窓会役員、校内職員が参加し親睦を図ってきたが、各支部より開催中止の連絡を受けた。

2 後援活動推進

「学校との連携を密に後援活動の充実を図り、部活動活性化の支援を強化する」を目指して

(1)部活動強化支援

ア 全国大会（又は全国予選）

出場を激励し、激励金を贈呈した。

・技能五輪予選旋盤部門

専攻科1名

10,000円

・全国選抜出場 漕艇部団体

50,000円

イ 新聞応援広告、大会プログラム協賛広告等を掲載した。

・硬式野球夏季岩手県大会、ラグビー県大会IBC杯プログラム広告

・「記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める」を目指して

4 記念館推進

「記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める」を目指して

(1)資料収集、清掃、換気等の館内

管理

(2)卒業記念支援

卒業式予行の同日、同窓会入会式にて記念品の贈呈を行った。

ア 全日制「卒業証書ホルダー」の贈呈。

「同窓会報を発行し、会員へ同窓会活動と母校の活動状況を広報するとともに、同窓会費納入の促進を図る」を目指して

3 同窓会報推進

(1)会報発行

ア 同窓会報第65号を9月14日に14、221部発行し同時に同窓会費納入のお願いをした。

ア 同窓会報第65号を9月14日に14、221部発行し同時に同窓会費納入のお願いをした。

5 インターネット推進

「黒工同窓会活動を発信するとともに、同窓生の身近な交流の場となるように運営する」を目指して

(1)同窓会HPの管理を行った。

6 会員名簿会計検討

(1)名簿第15号にて卒業生の所在確認の充実を図った。

7 母校との連携

(1)母校との連携を密にし、協力して黒工の発展に努めた。

8 事務局

(1)コロナ対策とともに経費削減に努めた。

同窓会事務局より

各支部総会の開催日程掲載についてのお知らせ

例年、各支部にて開催される支部総会の日程及び会場のご案内を掲載しておりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑み、今年度は例年通りの支部総会が開催出来ない状況にあり、現時点での支部総会の開催有無や日程については、同窓会報への掲載が困難な状況にあります。

従いまして、本年度は事務局より支部総会への事務局員の派遣はせず、支部総会の開催日程の掲載をしないことといたしました。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

第2号議案
令和2年度会計決算承認に関する件

1 基本金会計 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1	会費	526,750	526,750	0
	1 準会員費	526,750	526,750	0
2	繰越金	8,922,359	8,922,359	0
	1 前年度繰越金	8,922,359	8,922,359	0
3	諸収入	1,000	1,164,947	1,163,947
	1 預金利子	1,000	159	△841
	2 繰入金	0	1,164,788	1,164,788
合	計	9,450,109	10,614,056	1,163,947

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	支出済額	比較増減
1	繰出金	0	0	0
	1 繰出金	0	0	0
2	予備費	9,450,109	0	△9,450,109
	1 予備費	9,450,109	0	△9,450,109
合	計	9,450,109	0	△9,450,109

(3) 収支差引残高

(1) 10,614,056円 - (2) 0円 = 10,614,056円

[次年度へ繰越]

2 経常費会計

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1	会費	1,580,250	1,580,250	0
	1 準会員費	1,580,250	1,580,250	0
2	年会費	2,000,000	2,564,928	564,928
	1 正会員費	2,000,000	2,564,928	564,928
3	繰越金	2,413,102	2,413,102	0
	1 前年度繰越金	2,413,102	2,413,102	0
4	諸収入	300,648	106,527	△194,121
	1 預金利子	648	527	△121
	2 繰入金	0	0	0
	3 雑入	300,000	106,000	△194,000
合	計	6,294,000	6,664,807	370,807

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	補正後予算額	支出済額	比較増減
1	会議費	500,000	168,240	△331,760
	1 総会費	300,000	31,900	△268,100
	2 役員会費	200,000	136,340	△63,660
2	事業費	3,800,000	2,344,584	△1,455,416
	1 支部活動費	250,000	0	△250,000
	2 後援費	1,300,000	136,000	△1,164,000
	3 会報発行費	2,205,000	2,204,382	△618
	4 名簿会計機材費	0	0	0
	5 記念館事業費	0	0	0
	6 インターネット費	0	0	0
	7 慶弔費	45,000	4,202	△40,798
3	事務費	1,640,000	868,936	△771,064
	1 事務員給与費	1,000,000	671,200	△328,800
	2 旅費	300,000	0	△300,000
	3 交際費	70,000	0	△70,000
	4 需用費	30,000	9,307	△20,693
	5 役務費	240,000	188,429	△51,571
	6 備品費	0	0	0
4	諸支出金	330,000	326,483	△3,517
	1 卒業記念費	180,000	178,200	△1,800
	2 雑費	150,000	148,283	△1,717
5	予備費	24,000	1,164,788	1,140,788
	1 予備費	24,000	1,164,788	1,140,788
合	計	6,294,000	4,873,031	△1,420,969

(3) 収支差引残高

(1) 6,664,807円 - (2) 4,873,031円 = 1,791,776円

[次年度へ繰越]

3 会員名簿会計

(1) 収入の部

(単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1	事業収入	0	0	0
	1 名簿売上金	0	0	0
2	繰越金	231,149	231,149	0
	1 前年度繰越金	231,149	231,149	0
3	諸収入	55	2	△53
	1 預金利子	55	2	△53
	2 名簿還元金	0	0	0
合	計	231,204	231,151	△53

(2) 支出の部

(単位：円、△は減)

款	項	予算額	支出済額	比較増減
1	事業費	20,000	0	△20,000
	1 住所調査費	10,000	0	△10,000
	2 地域名簿費	10,000	0	△10,000
2	事務費	10,000	0	△10,000
	1 販売経費	10,000	0	△10,000
3	予備費	201,204	0	△201,204
	1 予備費	201,204	0	△201,204
合	計	231,204	0	△231,204

(3) 収支差引残高

(1) 231,151円 - (2) 0円 = 231,151円

[次年度へ繰越]

令和2年度会費納入状況

(単位：円)

支 部 名	金 額
黒沢尻西支部 (令和1年度分)	108,000
ケミコン岩手支部	200,000
展 勝 会	30,000
黒 沢 尻 東 支 部	100,000
黒 沢 尻 西 支 部	45,000
黒 沢 尻 北 支 部	32,000
北 上 市 役 所 支 部	96,000
江 釣 子 支 部	193,000
黒 工 校 内 支 部	20,000
支 部 合 計	824,000
個 人 納 入 金 額	1,740,928
合 計	2,564,928

北上信用金庫支部 (令和2年度分) 12,000円は令和3年度で処理いたします。

**第3号議案 令和3年度
事業計画承認に関する件**

【重点目標】

同窓会活動の活性化を図り、母校の支援を強化する。

【各推進委員会活動目標】

1 支部活動推進委員会

支部活動の充実化を推進し、会員の親睦と母校の支援強化を図る。

(1) 既存支部の支援

ア 同一居住地域の会報配布ネットワークづくりを進める。

イ 支部総会へ本部から出席し、連携を密にする。

ウ 企業支部退会後の地域支部への加入を呼びかける。

エ 活動継続支部に感謝状を贈呈する。

オ 新支部へ支部旗を贈呈する。

(2) 支部設立支援

ア 企業支部、地域支部の充実を図る。

イ 県内では、県民局（地方振興局）範囲程度で同窓生の集いを働きかける。

2 後援活動推進委員会

学校との連携を密に後援活動の充実を図り、部活動活性化の支援を強化する。

(1) 部活動強化支援

ア 学校の体育後援会と連携し、部活動強化の一環として体育後援会に部活動強化費を補助する。

イ 全国大会に出場する部を激励し、激励金を贈呈する。

(2) 卒業生に卒業記念品（卒業証書ホルダー・修了証書ホルダー）を贈呈する。

(3) 講演会支援

ア 文化講演会を学校と共催する。

(4) 会員の活動支援をする。

3 同窓会報推進委員会

同窓会報を発行し、会員への同窓会活動と母校の活動状況を広報するとともに、同窓会年会費納入の促進を図る。

(1) 会報発行

ア 原則として年1回とし、同窓会活動や各支部の情報、母校の活動近況を報告する。また、必要に応じて臨時増刊号を発行する。

イ 会報の内容を検討し、充実した会報にするため一層の努力をする。

ウ 会報に同窓会年会費納入のお願い記事を掲載し、会報郵送時に会費納入書を同封する。

4 記念館推進委員会

記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める。

な資料の収集・保管に努める。

(1) 会員からの貴重な資料の収集に努める。

(2) 記念館内保管・展示品等について「黒工ホームページ」に掲載し、そのPRに努める。

(3) 黒工祭の記念館公開

5 インターネット推進委員会

黒工の同窓会活動を発信するとともに、同窓生の身近な交流の場となるように運営する。

(1) ホームページ更新を随時予定している。

(2) 同窓会案内や各支部の身近な情報を発信する。

(3) 同窓会年会費納入のお願いをする。

6 会員名簿活用検討委員会

(1) 卒業生の所在確認の充実を図る。

7 母校との連携

(1) 母校との連携を密にし、協力して黒工の発展に努める。

8 事務局

(1) 各役員に、委員会の開催の連絡調整を行う。

(2) 経費節減に一層努力する。

(3) 会員の個人情報には本会の活動目的以外に使用しない。

**第4号議案
令和3年度会計予算承認に関する件**

1 基本基金会計（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	会費	525,000	526,750	△1,750
	1 準会員費	525,000	526,750	△1,750
2	繰越金	10,614,056	8,922,359	1,691,697
	1 前年度繰越金	10,614,056	8,922,359	1,691,697
3	諸収入	500	1,000	△500
	1 預金利子	500	1,000	△500
	合計	11,139,556	9,450,109	1,689,447

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	繰出金	0	0	0
	1 繰出金	0	0	0
2	予備費	11,139,556	9,450,109	1,689,447
	1 予備費	11,139,556	9,450,109	1,689,447
	合計	11,139,556	9,450,109	1,689,447

第5号議案

令和3年度役員(案)承認に関する件

(1) 令和3年度の役員(副会長)1名の欠員に伴う役員の選考について

(同窓会会則より)

第5条 (役員の選任)

本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 3名

第5条の2

(1) 会長、副会長及び監事は、会員の中から理事会で推薦し、総会の承認を経て選任される。

(2) 理事は、総会において選任された支部等の推薦をもって会長が委嘱する。

第6条 (役員の任期)

役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2、補欠によって選任された役員は、前任者の残任期間とする。

3、役員は、任期満了といえども後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

年会費納入のお願い

卒業生の皆様へ

年会費は年額2,000円となっております。

定期総会のご報告の通り、同窓会の諸活動に使用されております。経済状況からもきびしい昨今ですが、同窓会活動を円滑に進め、後輩の後援の為に是非ご協力をお願いいたします。

同窓会長 後藤 則夫

**2022年度
黒工同窓会定期総会**

期日 2022年6月11日(土)

時間 午後3時

場所 ホテルシティプラザ北上

(予定) 北上市川岸1-14-1

2 経常費会計

(1) 収入の部

(単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	会費	1,575,000	1,580,250	△5,250
	1 準会員費	1,575,000	1,580,250	△5,250
2	年会費	2,000,000	2,000,000	0
	1 正会員費	2,000,000	2,000,000	0
3	繰越金	1,791,776	2,413,102	△621,326
	1 前年度繰越金	1,791,776	2,413,102	△621,326
4	諸収入	300,648	300,648	0
	1 預金利子	648	648	0
	2 繰入金	0	0	0
	3 雑入	300,000	300,000	0
	合計	5,667,424	6,294,000	△626,576

(2) 支出の部

(単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	会議費	400,000	500,000	△100,000
	1 総会費	200,000	300,000	△100,000
	2 役員会費	200,000	200,000	0
2	事業費	3,530,000	3,800,000	△270,000
	1 支部活動費	200,000	250,000	△50,000
	2 後援費	1,000,000	1,300,000	△300,000
	3 会報発行費	2,250,000	2,205,000	45,000
	4 名簿会計簿費	0	0	0
	5 記念館事業費	50,000	0	50,000
	6 インターネット費	0	0	0
	7 慶弔費	30,000	45,000	△15,000
3	事務費	1,385,000	1,640,000	△255,000
	1 事務員給与費	900,000	1,000,000	△100,000
	2 旅費	150,000	300,000	△150,000
	3 交際費	70,000	70,000	0
	4 需用費	15,000	30,000	△15,000
	5 役務費	250,000	240,000	10,000
	6 備品費	0	0	0
4	諸支出金	330,000	330,000	0
	1 卒業記念費	180,000	180,000	0
	2 雑費	150,000	150,000	0
5	予備費	22,424	24,000	△1,576
	1 予備費	22,424	24,000	△1,576
	合計	5,667,424	6,294,000	△626,576

3 会員名簿会計

(1) 収入の部

(単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	事業収入	0	0	0
	1 名簿売上金	0	0	0
2	繰越金	231,151	231,149	2
	1 前年度繰越金	231,151	231,149	2
3	諸収入	54	55	△1
	1 預金利子	54	55	△1
	2 名簿還元金	0	0	0
	合計	231,205	231,204	1

(2) 支出の部

(単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	事業費	20,000	20,000	0
	1 住所調査費	10,000	10,000	0
	2 地域名簿費	10,000	10,000	0
2	事務費	10,000	10,000	0
	1 販売経費	10,000	10,000	0
3	予備費	201,205	201,204	1
	1 予備費	201,205	201,204	1
	合計	231,205	231,204	1

【叙勲受章者紹介】

2020年春の叙勲

瑞宝双光章（地方自治功劳）

岩井 憲 男 氏

昭和34年電気科卒

（奥州市水沢区在住）

昭和40年に水沢市役所に入庁し、事務職初の教育長、助役を歴任。合併にも尽力され、初代副市長を務める。

退任役員

菅野 良 康 氏（昭和41年採鉱科卒）
副会長在任

平成23年6月～令和3年3月

高橋 英 吾 氏（平成1年定機械科卒）
副会長在任

平成26年6月～令和2年6月

佐々木 英 了 氏（平成11年土木科卒）
事務局長在任

平成27年4月～平成31年3月

新任役員

副会長 菅原 浩一 氏

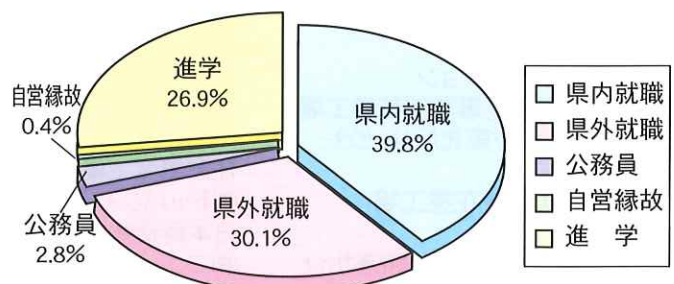
（昭和58年電気科卒）

令和2年度 進路状況

令和3年3月31日現在

		機械科	電気科	電子科	電子機械科	土木科	材料技術科	合計
就 職	県内就職	18(1)	8	18(1)	14	11	12(3)	81(5)
	県外就職	10(1)	14	10(2)	5	13	9(1)	61(4)
	公務員等		1(1)			4		5(1)
	自営縁故						1	1
	合計	28(2)	23(1)	28(3)	19	28	22(4)	148(10)
進 学	大 学	5	5	5(1)	7	4	2	28(1)
	高専編入				1			1
	専攻科	2	2		2			6
	産技短	1		1	4	2	(1)	8(1)
	専門学校	2		2	4	3	2	13
	合計	10	7	8(1)	18	9	4(1)	56(2)
合 計	38(2)	30(1)	36(4)	37	37	26(5)	204(12)	

	人数	割合%
県内就職	86	39.8
県外就職	65	30.1
公務員	6	2.8
自営縁故	1	0.4
進 学	58	26.9
合 計	216	100.0



主な就職先

〈民間就職〉

【北上職安管内】

(株)愛工大興 岩手営業所
 (株)I J T T 北上工場
 (株)アジテック
 岩手製鉄(株)
 (株)岩手ヤクルト工場
 (株)薄衣電解工業北上工場
 江釣子電業(株)
 大村技研(株)岩手工場
 大森クローム工業(株)東北工場
 雄勝セラミックス(株) 北上事業所
 (株)小田島組
 キオクシア岩手(株)
 北上電工(株)
 (株)ケー・アイ・ケー
 ケミコン東日本(株)岩手工場
 (株)後藤製作所
 (株)佐藤組
 佐藤自動車工業(株)
 三甲(株)東北第一工場
 (株)ジャパンセミコンダクター
 水 i n g (株)東北支店
 (株)多加良製作所岩手工場
 T D K 秋田(株)北上工場
 東北 K A T (株)
 (株)東北佐竹製作所
 東北日発(株)
 東北ポール(株)北上工場
 トヨタ紡織東北(株)
 中川装身具工業(株)北上工場
 成瀬総業
 南部電気工事(株)
 日重建設(株)東北支社
 パンチ工業(株)北上工場
 日立オートモティブシステムズハイキャスト(株)
 富士産業(株)北上工場
 (株)丸重
 (株)ミスズ工業岩手工場
 谷村電気精機(株)
 (株)横川目電業
 (株)吉田産業

【県内】

(株)アイオー精密
 旭エンジニアリング(株)
 (株)伊藤組
 岩手標識(株)
 (有)栄電気
 (有)サトウ製作所
 成和建設(株)
 (株)中央コーポレーション
 (株)ツガワ M S 開発事業部花巻工場
 (株)デノンコーポレーション東北ガルバセンター
 東北日東工業(株)
 十和田精密工業(株)花巻工場
 新高電気(株)
 富士フィルムテクノプロダクツ(株)花巻サイト
 (株)みちのくクボタ

みちのくココ・コーラボトリング(株)
 アートテックス(株)盛岡工場
 岡崎建設(株)
 東芝エレベータ(株)東北支社
 東北自然エネルギー(株)
 (株)プラントエンジニアリング盛岡
 盛岡ガス工業(株)
 盛岡電話工事(株)
 リコージャパン(株)
 アイシン東北(株)
 (株)板宮建設
 岩手ニチレキ(株)
 (株)デンソー岩手
 東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)

【県外】

栄喜工業(株)
 (株)N T T 東日本一東北
 J F E スチール(株) 仙台製造所
 仙建工業(株)
 (財)東北電気保安協会
 東北電力(株)
 トヨタ自動車東日本(株)
 日本道路(株)東北支店
 向井建設(株)
 山崎建設(株) 東北支店
 龍田化学(株)古河工場
 (株)日立パワーソリューションズ
 黒崎播磨(株)君津事業所
 (株)テツゲン東日本支店 君津事業所
 デンカ(株)千葉工場
 日本製鉄(株)東日本製鉄所 君津地区
 濱田重工(株)君津支店
 丸善石油化学(株)千葉工場
 三島光産(株) 鉄鋼君津事業本部
 (株)N T T 東日本一南関東
 エム・ユー・テクノサービス(株)
 (株)関電工
 (株)交通建設
 三同建設(株)
 サンライズ・エンジニアリング(株)
 新生ビルテクノ(株)
 世紀東急工業(株)
 大成ロテック(株)
 (株)田中建設工業
 寺岡オート・ドアシステム(株)
 東京電設サービス(株)
 東京パワーテクノロジー(株)
 東芝三菱電機産業システム(株)
 (株)パルコススペースシステムズ
 (株)日立ビルシステム東日本支社
 前田道路(株)
 ユニオン建設(株)
 力丸建設(株)
 ジャパンユニテッド(株)横浜事業所磯子工場
 住友電気工業(株)横浜製作所
 (株)トッパンパッケージプロダクツ
 日本鑄造(株)
 (株)ニューフレアテクノロジー
 日立オートモティブシステムズ(株)厚木事業所

レイズネクスト(株)
 関東化学(株)草加工場
 積水武蔵化工(株)
 (株)丸和運輸機関
 シチズンマシナリー(株)
 日本無線(株)
 トヨタ紡織(株)
 (株)きんでん

〈公務員〉

(内定先含む)
 国家一般職(電気) E 1名
 国家一般職(土木) C 2名
 岩手県職員(土木) C 2名
 北上市広域行政組合 E 1名
 遠野市役所(土木) C 1名
 一般曹候補生 C 3名
 自衛官候補生
 (陸) C 3・(空) C 1 (海) Z 1

〈進学〉

【大 学】

岩手県立大学 ソフトウェア情報学
 神奈川工科大学 工・情報学部
 関東学院大学 経営学部
 上武大学 ビジネス情報学部
 専修大学 文学部
 仙台大学 体育学部
 拓殖大学 政経・工学部
 中央学院大学 商学部
 つくば国際大学 医療技術学科
 東北学院大学 工・教養学部
 東北工業大学 工学部
 日本大学 生産工・工・商・危機管理学部
 日本体育大学 体育学部
 八戸工業大学 工学部
 八戸学院大学 健康医療学部
 福井工業大学 スポーツ健康学部
 富士大学 経済学部
 明治大学 文学部
 ものつくり大学 技能工芸学部

【高専編入・専攻科・産技短】

一関工業高等専門学校 未来創造工学科
 岩手県立産業技術短期大学校 矢巾校
 岩手県立産業技術短期大学校 水沢校
 東北職業能力開発大学校
 黒工専攻科 機械コース
 黒工専攻科 電気コース

【専門学校】

上野法律ビジネス専門学校
 大原スポーツ公務員専門学校
 北上コンピュータアカデミー
 デジタルアーツ仙台
 東北電子専門学校
 日本工学院専門学校
 福島医療専門学校
 盛岡外語観光&ブライダル専門学校

母校活動の記録

◆硬式野球部

・第103回全国高等学校野球選手権岩手大会
1回戦 黒工 3-2 盛岡農業
2回戦 黒工 0-1 福岡高校

高総体(運動部)

◆ボート部

総合2位
男子ワオドルブル
1位 黒工A

◆インターハイ出場

佐藤彪雅(3C) 林 瑠星(3Em)
熊谷嵐土(3C) 柏葉大雅(3E)
佐々木俊輔(3C)

◆陸上競技部

棒高跳び 1位 4m73 菅野航太(2C)
(大会新記録)
ハンマー投げ 4位 朝倉 優(2C)
やり投げ 6位 山蔭航野(2E)

◆ボクシング部

男子の部
Aブロック
F級 1位 佐々木仁(3EL)
B級 2位 千田 連(3Z)
W級 岡市楓也(3C)
M級 及川 温(3C)
B級 3位 内村星斗(2Em)
Bブロック
L級 3位 小田島玲恩(2C)
女子の部
F級 1位 齋藤妃咲(2EL)
LF級 2位 富浦菜々楓(3Em)

◆インターハイ出場

◆ソフトテニス部

団体戦 3位
準々決勝 黒工 2-1 盛三
準決勝 黒工 0-2 岩手
個人戦 5位 尾形元気(3Z)
千田周汰(3Z)

◆インターハイ出場

4回戦 4-1 久慈工
準々決勝 3-4 岩手
5位決定 4-3 黒北
バスケットボール
3位
準々決勝 黒工 20-12 宮古
準決勝 黒工 70-95 一関工

◆バレーボール部

1回戦 黒工 1-2 盛工

◆卓球部

団体戦
1回戦 黒工 1-3 千厩

◆ラグビー部

Aブロック 2位 東北大会II部出場権
準決勝 黒工 13-10 盛岡工
決勝 黒工 11-50 黒北

◆バドミントン部

男子学校対抗 ベスト16
1回戦 黒工 3-0 黒北
2回戦 黒工 2-3 翔南
男子ダブルス
小原聖尊(3Em) 三浦琉聖(3Em)
1回戦 3-0 誠校
2回戦 0-3 前沢

◆男子シングルス

小原聖尊(3Em) 関一
1回戦 3-0
2回戦 0-3 前沢

◆テニス部

団体戦
1回戦 黒工 1-2 一関高専

◆軟式野球部

黒工 0-7 盛商(8回コールド)

◆弓道部

男子団体 ベスト16
女子個人 出場 笹森まこ(3EL)

◆柔道部

81kg級
1回戦 菅野裕貴(3C)

◆剣道部

団体戦 予選リーグ
黒工 5-0 釜石
黒工 2-2 久慈(本数勝ち)

◆山岳部

登山競技 4位
千葉翔太(3E) 伊藤陽人(3E)
鎌田晃実(3Em) 照井真規(3Em)

◆陸上競技部

棒高跳び 4m80 1位 菅野航太(2C)
1位 インターハイ出場

◆弓道部

男子団体 優勝
東北選手権通信錬成大会
予選 40射24中 4位通過
決勝トーナメント
一 黒工 14-11 大船渡東
準 黒工 15-14 福島工業(福島県)
決 黒工 11-8 三沢(青森県)

◆水泳部

水球競技 2位
黒工 13-4 仙台二
黒工 15-14 柴田
黒工 18-16 青森山田
黒工 4-15 山形工業

◆インターハイ出場

東北総体



【令和3年度黒工祭について】

令和3年度の黒工祭は、コロナ禍の影響もあり、保護者のみに限定しての公開となります。したがって、従来行ってきた一般公開はありません。ご了承ください。

同窓会館については、平日に限り常時開館できますので、ご希望の方は事務局までご連絡ください。

★期 日

令和3年10月15日(金)午後～
10月16日(土)

★内 容

- (1) 各工業科公開
- (2) 生徒会・委員会展示
- (3) 部活動公開・展示
- (4) ステージ発表(吹奏楽部、生徒会企画)
- (5) その他(学級企画、同窓会等)

【祝！！ インターハイ出場】

高総体県大会や東北大会で上位入賞を果たし、次の5つの部が高校総合体育大会(北信越インターハイ)へ出場します。これまでの厳しい練習の成果を出し切って、黒工の名を全国に轟かせてくれることを期待します。また、去る7月21日には、各部への激励金の贈呈式が本校校長室にて行われました。

★陸上部

7月28～8月1日 福井県営陸上競技場

★ソフトテニス部

7月28～31日 石川県能登町藤波運動公園

★ボート部

8月15～19日 福井県久々子湖漕艇場

★ボクシング部

8月7～13日 福井県営体育館

★水泳部(水球競技)

8月16～20日 長野県長野東高校

事務局より

年会費は2千円です

- 同封の払込用紙で最寄りの郵便局にて払込下さい。手数料はかかりません。(すでにまとめて納入されている方にも用紙が封入されます。ご了承下さい。)
- 今年度の年会費につきましてはコロナ感染拡大予防対策に影響のない範囲でのご協力をお願いいたします。
- 所属支部へ納入している方は、重複の無いようご確認下さい。
- 又、郵便局以外でも下記口座をご利用になれます。

北上信用金庫 本店(普) No.1215200

北日本銀行北上支店(普) No.1275233

岩手県立黒沢尻工業高等学校同窓会

会長 後藤 則夫

払込用紙の記載内容に間違いがある、又は、変更がある時

正しい内容を書き入れて訂正して下さい。その時は、黒字ではっきりとお書き下さい。

住所、勤務先、支部代表者等の変更

払込用紙利用の他、電話・FAX・メール等で速やかにご連絡下さい。(不在時は、留守番電話対応です)その他、疑問や質問があれば、下記まで、お問い合わせ下さい。

★連絡先

〒024-8518 岩手県北上市村崎野24-19

黒沢尻工業高校同窓会事務局

電話・FAX 0197-66-4930

《メールアドレス》965@nyc.odn.ne.jp

《ホームページアドレス》

<http://www1.odn.ne.jp/~cfw81230>

同窓会ホームページについて

卒業生の活躍や各支部の活動を始め、在校生が出場する大会の詳細など、載せていきたいと思っております。ぜひご覧ください。

編集後記

コロナ禍の下、同窓会の諸行事は昨年度と同様に密を避けて実施してきました。それに伴い会報の発行も9月中旬となりました。

このような状況下であっても皆様のご協力で黒工同窓会報第66号を無事発行することができました。ご尽力いただきました関係各位に厚く御礼申し上げます。(編集 H)